

平成 21 年 7 月 17 日

各 位

会 社 名 JPN ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 蓮田輝孝  
(コード番号：8718 大証ヘラクレス)  
問合せ先 取 締 役 仙波正弘  
電話番号 (03) 5992-1186 (代表)  
U R L <http://www.jpn-gr.co.jp>

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 3 月 13 日に公表いたしました業績予想について、下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 平成 22 年 1 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正

(平成 21 年 2 月 2 日～平成 21 年 7 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,220	290	290	155	31 円 40 銭
今回修正予想 (B)	3,400	460	460	230	46 円 59 銭
増 減 額 (B-A)	180	170	170	75	15 円 19 銭
増 減 率 (%)	5.6%	58.6%	58.6%	48.4%	48.4 %

#### 2. 平成 22 年 1 月期連結業績予想数値の修正

(平成 21 年 2 月 2 日～平成 22 年 1 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,640	660	660	350	70 円 91 銭
今回修正予想 (B)	6,700	700	700	370	74 円 95 銭
増 減 額 (B-A)	60	40	40	20	4 円 04 銭
増 減 率 (%)	0.9%	6.1%	6.1%	5.7%	5.7%

### 3. 業績修正予想の理由

第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、ほぼ計画どおりで推移しておりますが、中長期債権の効率的回収および経営改善計画にもとづくグループ全体でのコスト削減を進めたことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益が計画を上回る見通しとなりました。

また、通期業績予想につきましては、取引先からの経済条件改定要請、回収業務の自社化に伴う受託件数の減少による、売上高への影響等が想定されます。一方、引き続きローコスト施策の推進による営業経費の抑制は図るものの、中期経営計画の達成に向け体制整備への投資等を計画しており、営業利益、経常利益および当期純利益は前回予想を若干増加する見通しとなります。

(注1) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(注2) 当社は平成21年2月2日付けで、ジェーピーエヌ債権回収株式会社より株式移転方式にて、持株会社として設立されました。当連結会計年度が第1期となるため、前期第2四半期実績および前期実績はありません。

以上